

英語1B (English 1B)				担当教員
				准教授 今井 千壽
科目群	開講期	単位数	必修等	
外国語	1年次 後期	1.5 単位	必修	

【概要】

英語運用能力を向上させるためには、まず基礎が確立されていることが不可欠であるが、最近はずしもそれが出来ていない傾向が見られる。そこで本授業では、文法・構文・語彙などに関して、科学的な文章を読み書きする場合特に重要と思われるものを選び、解説する。その上で、自然科学系の文章を教材にしつつ、大学での専門英語学習にもつながるような英語技能を養成する。CDを使用して聞き取りの練習も併せて行う。

【授業の一般目標と、準備学習】

基本的な英語の知識を確実に身につけ運用できるようにする。同時に、かなりの分量の長文を読み、その中の情報をすばやく的確に把握する能力を習得する。

語学の学習には個人の不断の努力が必要である。従って学生諸君には予習復習が求められる。また、より多くの時間英語に触れてもらうため、毎回の授業で宿題を課す予定であるので、それも真面目にこなしてほしい。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	時制(1)	今井	時制の使い分けについて理解する。
2	時制(2)	今井	文法事項等に留意しながら長文を読み、内容を正確に理解できる。
3	能動態と受動態(1)	今井	能動態と受動態の違いや効果的な用法について学ぶ。
4	能動態と受動態(2)	今井	文法事項等に留意しながら長文を読み、内容を正確に理解できる。
5	分詞(1)	今井	過去分詞・現在分詞・分詞構文について知識を整理する。
6	分詞(2)	今井	文法事項等に留意しながら長文を読み、内容を正確に理解できる。
7	助動詞(1)	今井	様々な助動詞の意味の違いや用法について理解する。
8	助動詞(2)	今井	文法事項等に留意しながら長文を読み、内容を正確に理解できる。
9	冠詞(1)	今井	不定冠詞・定冠詞・無冠詞の使い分けを学ぶ。
10	冠詞(2)	今井	文法事項等に留意しながら長文を読み、内容を正確に理解できる。
11	仮定法(1)	今井	仮定法の多様なパターンを理解する。
12	仮定法(2)	今井	文法事項等に留意しながら長文を読み、内容を正確に理解できる。
13	連結語句	今井	文章のつながり方について考える。
14	その他	今井	上記以外の文法事項について確認する。
15	総括・まとめ		

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 プリント配布

【成績評価方法・基準】

定期試験の成績を中心に、出席点、課題の提出、授業中の貢献度などを併せて評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

質問等があれば、育心館4Fの研究室に来ること。メール(imai@mb.kyoto-phu.ac.jp)でも受け付ける。